

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

令和7年5月1日

事業所名 ぱびるすばんび(個別療育)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○		利用児童に応じたスタッフの調整	利用児童の多い時間帯のスタッフを増員
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		どの遊具がどこにあるか絵カード等で視覚化している	その日の利用児童の特性に応じた環境整備・空間的配慮につとめている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		朝夕消毒を含めた清掃を徹底	換気や消毒の徹底
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		定期的に情報交換を行う モニタリングを行い個別支援計画を作成し職員に周知徹底している	継続して取り組む
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者との情報共有ソフト「HUG」にて情報交換を行い、意見要望等の改善に活かす	利用者満足度アンケートを継続して行う
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページ上で評価表を公表
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			今年度第三者委員会を検討中
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎月動画配信での研修を実施	今後も継続した研修を実施する
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		モニタリング・面談・HUGにて情報共有を行う	情報交換サイト(HUG)を有効活用する
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		了承を得た上で、発達検査結果などを共有療育支援の参考としてしている	貴重な情報をスタッフ間で共有している
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		モニタリング・面談・HUGにて情報をもとに児童発達支援計画を作成している。 成長過程に応じた支援の見直しを行う	個別支援計画の見直しも定期定期に行う
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画での情報をスタッフ間で共有療育に活かしている	定期的な見直しを実施
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		個別療育においても細やかな療育を心がけている	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		定期的な支援の見直しを行っている	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	○		日時に応じて利用児童の活動レベルが異なる為、集団活動ではより配慮した療育の検討が必要。日々のミーティングが重要	個別活動・集団活動それぞれの状況を踏まえて個別支援計画につなげている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		業務日誌で情報を確認共有している	HUGを日々確認情報のひとつとしている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		日頃からスタッフ同士が思いを言葉にできる環境づくりにつとめている	スタッフ間や保護者からの意見・要望等はみんなで話し合い改善に努めている
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		HUGにて活動記録を明確に残している	スタッフ間での活動記録の共有の徹底
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		利用児童の環境や情緒面の変化に応じた支援につとめている	保護者や利用児童の要望などを考慮した支援計画を作成変更している
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者・役職者を交えた意見交換を行っている	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		モニタリングを通して情報共有を行っている	今後も継続して行っていく
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			対象児童のご利用は現在なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			対象児童のご利用は現在なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて様子を伝えたり、要望があれば活動報告書を作成している	必要に応じて関係機関と連携した情報共有を行っている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて様子を伝えたり、要望があれば活動報告書を作成している	必要に応じて関係機関と連携した情報共有を行っている
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		利用児童の保護者より相談があった際は了承を得たうえで専門機関へ助言を求めている	今後も専門機関とのつながりを大切にしていきたい
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		夏祭りを通して地域交流を行っている	今後も実施予定
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	開催日時に参加できずにいたため、今後はスタッフ調整を行い参加してみたいと思う	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		HUGにて活動記録を明確に残している 保護者からの質問・要望には迅速に丁寧に対応できるよう心がけている	今後も継続した対応を心がけてゆく
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		モニタリングや面談の中で、書籍や関連機関の情報提供は行っている	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に利用負担について説明を行っている	契約書においても明確に記載している
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		年度当初の説明及び変更時にも確認・同意を得ている	今後も年度当初や必要時の確認・同意を継続して行う

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		定期的に行われるモニタリングの中で子育て相談等を含めた時間を有意義なものとしている	今後も保護者との時間を大切に対応していきたい
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	保護者同士の会は実施されていない実施を希望されていない保護者の意見も踏まえて実現していきたい	子育てにおける悩みなど言葉にして話せる空間を設けたい(個人情報面留意)
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		お問い合わせには迅速に対応し、面談実施の際には保護者の都合の良い日時に合わせられるようにつとめている	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		HUGを主体に情報発信を継続している	ホームページでの発信も行っている
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		契約時に必要内容を明記した同意書類を]交わしている	写真使用の同意を継続して得ている保護者以外への送信は行っていない
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		利用児童の特性に合わせた療育支援を]心がけている	視覚優位児童など特性に合わせた支援を行っている
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		地域交流を含めた夏祭りを実施している	今年度も実施予定
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		緊急時対応マニュアルは作成されている	定期的な避難訓練を実施している
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的な避難訓練の実施及び日常の会話の中でも災害に関して大切なことを伝えている	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時にアセスメントへ明記して頂いている	書類および口頭でも確認している
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーガイドラインを主として対応	医師の指示書に基づいて支援を行う
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット報告書は完備されている	研修等で情報共有を行う
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的に研修会を行い意見交換している	日頃から職員間で注意し合える環境づくりにつとめている
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		対象となる児童は在籍していない	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。